



香蝶樓國貞画

香蝶樓國貞

上味上

13  
3223  
1



清の阮葵生が其餘客話云狗と屠る者ハ狗これを吠牛と解くもの  
 牛これ觸る夫狗と牛とハ智慧るけれども自然ハ等類の死を知らず  
 吠或ハ觸る物類相感天理ハ出づ善惡報應類ト知るべし  
 浮屠家の五戒ハ殺生ト第一義トモ彼狗を屠り牛を解く者  
 今生ハ一と狗吠ハ遭ハ牛觸ハ遇ハト死ハ身後の應報る事を得  
 ンヤあるれども善善を行ふ福る者あり不善を做ても禍る者あり  
 是故ハ世の人惑之テ動せん天ト死心ト善惡報應ハ一と思ハハ亦  
 その遲延ト速延トあり終ハ報ハを知るハ然ハハ書ハ云キ作  
 善善降之百祥作不善降之百殃トある應報の速トを

又易經ハ云るを見ル積善家必有餘慶積不善  
 家必有餘殃云々忘報の遲延を以テ蓋善善を做者ハ  
 その身ハ于テ延年福壽見孫ハ在テ立身榮達血脉トあり相  
 續モ又不善を做者ハ其身ハ於テ短命横死子孫ハ在  
 テ凋落廢絶他人代テ家ハ入ル世ハ人の父祖ト有者身の  
 為見孫の興ト思ハ懣々不善を做者ハ善惡忘報遲速  
 あり近ハ必其身ハ報ハ遠延ハ必見孫ハ報ハ歲月を以テ  
 應報の理ト知マ思ハ童蒙先這金瓶梅ト看ルべし

天保五年甲午春正月吉日新板曲亭馬琴真四角序



川  
鳥  
居  
あ  
琴  
柱  
南



孝  
女  
琴  
柱



花  
千  
富  
山  
美  
大  
加  
那



京  
師  
去  
琴  
戸







白波  
宅太郎

壘百の  
瓶子



あな  
み  
の  
那

醒  
備

花屋  
浮吉

宿の  
首尾  
あし  
舟

六  
條  
緑  
柳















そのいひは...  
みちの...  
あつた...  
たけ...  
あつた...  
あつた...

目...  
か...  
あ...  
あ...  
あ...

あつた...  
あつた...  
あつた...  
あつた...  
あつた...

あつた...  
あつた...  
あつた...  
あつた...  
あつた...



あつた...  
あつた...  
あつた...  
あつた...  
あつた...

その夜一人のあひだ... 潮... 九... 全一冊



和漢 駿足 繪本高麗嶽 北尾重政筆 名馬畫

花鳥寫真圖會 同画 極彩色

繪本ぬぢ袴 柳川筆 極彩色

漬物早指南 八百治主人著 初編全冊

餅菓子手製集 初編

手造酒法 後編

女羊中祝事始 小本 全一冊

女用文艶詞

女今川千代友鶴

雛形小倉百人一首

源氏かるた 極彩色

同雛かるた

肆書 井泉堂藏板

新編金瓶梅第三卷



上帳

甘泉堂板

菱神前



新編

國貞画

# 金瓶梅第三集二

馬琴作

天保甲午孟陽出

和泉屋市兵衛梓







上平下のいんせき... けりてその月のひら... 正太くくるまをれ...



あつた... ちのち... ちのち... ちのち...

たのま... あり戸... うへ... よろ... あま...



たのま... あり戸... うへ... よろ... あま...





金瓶梅







家傳神女湯 婦人の病を治すに  
世に名ありと云ふも、此の湯は、  
世に名ありと云ふも、此の湯は、  
世に名ありと云ふも、此の湯は、



馬琴作  
此の湯は、婦人の病を治すに  
世に名ありと云ふも、此の湯は、  
世に名ありと云ふも、此の湯は、

精製奇應丸 大包代五丸 中包代三丸  
熊胆黒丸 小包代五丸 中包代三丸  
物入の妙法 一包代五丸 中包代三丸

國貞画  
此の湯は、婦人の病を治すに  
世に名ありと云ふも、此の湯は、  
世に名ありと云ふも、此の湯は、

書肆甘泉堂藏版略目録

麗玉百人一首	常盤百人一首	春榮百人一首	裏表忠臣蔵	金毘羅船利生續	新編金瓶梅
坂本氏製	小冊	中冊	夜雨庵白猿作 三篇揃 五渡亭國貞画	九冊編	五編
美艷仙女香	源氏繪畫	風俗伊勢物語	源氏繪畫	香蝶樓國貞画	曲亭馬琴作
甘泉堂和泉屋市兵衛	漢齋英泉画	山田貞秀画	中本一冊	歌川國芳画	曲亭馬琴作

書物地本問屋 三島神明前



新編金瓶梅集

芝神明前  
甘泉堂版

書  
け  
め  
志

書  
目  
録

一  
二  
三

新編金瓶梅集



新編る金の籠の梅

玉鞍春勇

馬琴が作

香蝶富花

國貞画也

開く下枝も

三集の春

芝甘泉堂精刊



三集の四の...  
 初は...  
 中...  
 下...  
 上...

芝甘泉堂...  
 精刊...  
 開く下枝も...  
 三集の春...





この料理は、金瓶梅の一場面を写したものである。鍋の火が赤く、料理の色も赤い。周囲の人々の表情も興味深い。この場面は、金瓶梅の物語の中で重要な役割を果たしている。

この料理は、金瓶梅の一場面を写したものである。鍋の火が赤く、料理の色も赤い。周囲の人々の表情も興味深い。この場面は、金瓶梅の物語の中で重要な役割を果たしている。



この食事の場面は、金瓶梅の一場面を写したものである。食卓には様々な料理が並び、人々の表情も興味深い。この場面は、金瓶梅の物語の中で重要な役割を果たしている。

この食事の場面は、金瓶梅の一場面を写したものである。食卓には様々な料理が並び、人々の表情も興味深い。この場面は、金瓶梅の物語の中で重要な役割を果たしている。







Vertical columns of Japanese text surrounding the top and right sides of the illustration.

Vertical columns of Japanese text surrounding the bottom and left sides of the illustration.



Vertical columns of Japanese text surrounding the top and right sides of the illustration.

Vertical columns of Japanese text surrounding the bottom and left sides of the illustration.

Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script or commentary, surrounding the illustration on the left page.



Vertical text on the left margin of the left page.

七七

Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script or commentary, surrounding the illustration on the right page.



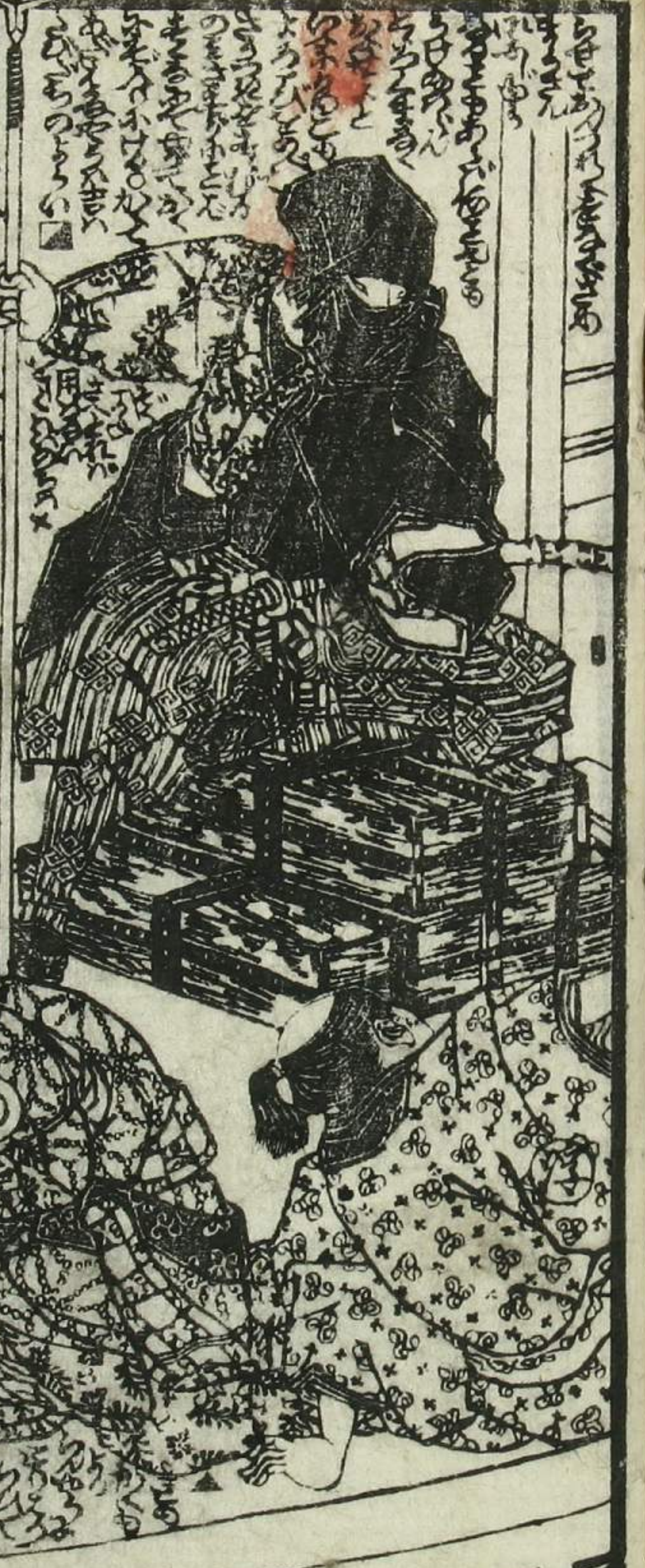
Vertical text on the left margin of the right page.

Vertical text on the right margin of the right page.

今更におかしな事があるぞと云ふ  
昔はかたがはこれにていふ事  
ありしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事



今更におかしな事があるぞと云ふ  
昔はかたがはこれにていふ事  
ありしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事



今更におかしな事があるぞと云ふ  
昔はかたがはこれにていふ事  
ありしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事  
なりしものなりけりといふ事





Vertical Japanese text columns on the left side of the top illustration, likely providing a narrative or commentary on the scene.

Vertical Japanese text columns in the middle section of the top illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns on the right side of the top illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns in the middle section of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns on the left side of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns in the middle section of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns on the right side of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.



Vertical Japanese text columns on the left side of the top illustration, likely providing a narrative or commentary on the scene.

Vertical Japanese text columns in the middle section of the top illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns on the right side of the top illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns in the middle section of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns on the left side of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns in the middle section of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical Japanese text columns on the right side of the bottom illustration, continuing the narrative or commentary.

Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script, surrounding the illustration on the left page.



Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script, surrounding the illustration on the right page.



和漢繪本高麗嶽 北尾重政筆 名馬盡  
 駿足 同画 極彩色  
 花鳥寫真圖會 同画 極彩色  
 繪本ぬぢ袴 柳川筆 極彩色  
 漬物早指南 八百治主人著 初編全冊  
 餅菓子手製集 初編  
 手造酒法 後編  
 女羊中祝事始 小本 全一冊  
 女用文艶詞  
 女今川千代友鶴  
 雛形小倉百人一首  
 源氏かるた 極彩色  
 同雛かるた  
 肆書 其泉堂藏板



和漢繪本高麗嶽 北尾重政筆 名馬盡  
 駿足 同画 極彩色  
 花鳥寫真圖會 同画 極彩色  
 繪本ぬぢ袴 柳川筆 極彩色  
 漬物早指南 八百治主人著 初編全冊  
 餅菓子手製集 初編  
 手造酒法 後編  
 女羊中祝事始 小本 全一冊  
 女用文艶詞  
 女今川千代友鶴  
 雛形小倉百人一首  
 源氏かるた 極彩色  
 同雛かるた  
 肆書 其泉堂藏板

馬琴作  
貞画

天保乙未  
孟陽新鑄



下帙



きんびん... 梅... 第三... 集... 篇末... 新編... 浮世... 屋... 浮士... 浮世... 梅... 第三... 集... 篇末... 新編...



海集一集

# 金瓶

# 梅

# 第三

# 集

# 篇末

新編

あざね

うら世平

あざねる 虚華

屋社

うらまき 浮士口

うらまき 浮世話説

あざねる 梅

狂言綺語

堅固老翁

裏と書

是ゆ

勧善

徴悪の

花あり実

ある作者の

文々画々

馬琴の國貞

誠

大江戸の世之

神明前

泉市

藏板





この世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり... 世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり... 世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり...



瓶... 朝... 世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり... 世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり...

世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり... 世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり...



朝... 世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり... 世は夢の如きものなり... 人生は夢幻の如きものなり...













Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script, surrounding the illustration on the left page.



Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a play script, surrounding the illustration on the right page.



Vertical text on the right edge of the right page, possibly a page number or title.

書肆甘泉堂藏版略目錄

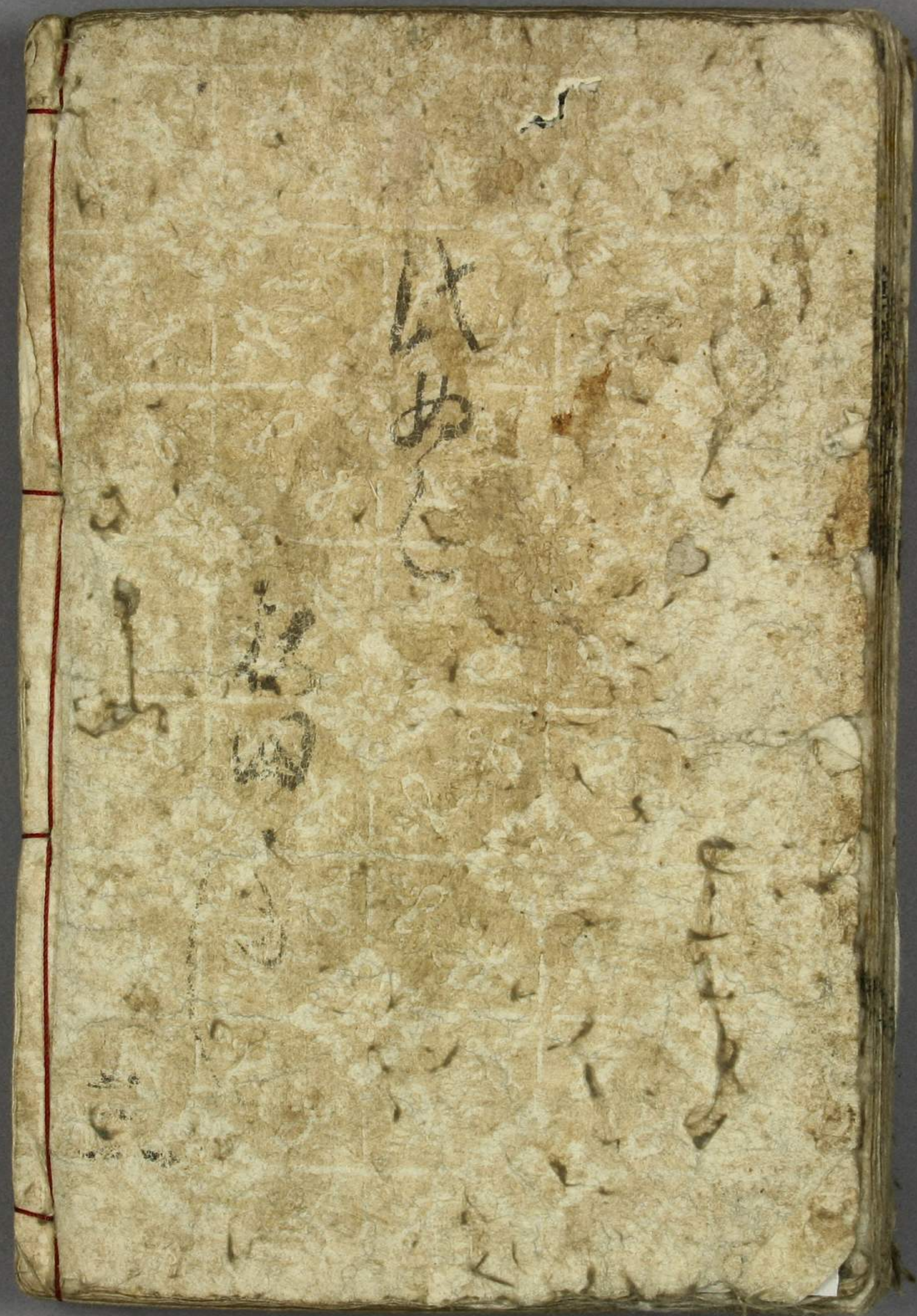
新編金瓶梅	五編	曲亭馬琴作
金昆羅船利生續	八冊	曲亭馬琴作
裏表忠臣藏	三篇揃	東山芳画
春榮百人一首大全	一冊	漢齋英泉画
常盤百人一首	一冊	中本一冊
麗玉百人一首	一冊	中本一冊
美艷仙女香	坂本氏製	
源氏繪畫	中本一冊	
風俗伊勢物語	六篇出来	

書物地本問屋 三島 神明前 甘泉堂和泉屋市兵衛

家傳神女湯... 精製奇應丸... 能胆黒丸... 婦人... 製茶本家... 神田明神... 月明野... 下瀧澤氏... 松崎... 南州... 向た氏... 氏



馬琴... 國貞画



試抄

四

二

二